

「家がいいね」 第143号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2016. 4. 4

みみをすまます

今日は清明。草木が息吹きを感じさせ、目にも新たな命を届けます。しかし人の深い感覚は視覚より聴覚、目に見えない所にこそありそうです。

亡くなる直前まで人はこの世を感じられると思いますが、聴く力は最期まで保たれると私は信じます。ただ、この世



は騒音の渦、聞こえるすべての音を聴くわけにはゆきません。聞き流している日常の物音を聴き分けるのが「みみをすまます」という態度だと思います。谷川俊太郎さんの詩全文を裏面に引用します。音読するのが最適です。詩の一節をご紹介します。

（ひとつのおとこ、ひとつのこえに、みみをすますことが、もうひとつのおとこに、もうひとつのこえに、みみをすますことにならぬように）

聴く耳を持たない人たち

2025年問題の超高齢社会の原因たる、団塊世代の意味を考えます。国が破れ全てが窮乏した時期に、彼・彼女らは希望として誕生しました。まだ民と山河が残っていたから可能だったのです。一方で一億玉砕を勧めた者は生き残って「国」の復権を統治プログラムの中に巧妙に仕込みました。

再軍備できるようにして、核兵器が持てる能力も必要と岸信介は明言しました。その孫はついに手が届く所まで来たので、改憲も恐れなくなったのでしよう。プルトニウムを貯め込むために平和利用を偽装し、原発の再稼働を推し進めています。原発を世界に輸出する政策は、相手の国民も欺くものです。政商は富んでも、当然に民は貧困です。

さらに湯水の如く日銀に貨幣を発行させ、年金や国債など国民の資産を、再建できないほど投げ売りしています。敗戦でも資産を残す人がいたが、今の政策は、インフレ玉砕をねらうものでしょう。怒れぬ団塊世代は「国破れて山河あり」の故郷も壊され、次世代に希望を語れないのかと憂えます。

在宅医療の費用について

24時間体制の保証をするための基準が、4月から当院に関連する範囲でも、大きく3つに分かれました。医療処置があり重症とされる方は費用が、1割負担で400円増えます。診察が主の方は、1割負担で400円費用が減ります。以上は月2回の定期的訪問診療を実施する内容ですが、月1回の定期的訪問診療で24時間対応を保証する基準が追加されました。2回より月2350円費用は減ります。しかし月1回では病状の変化を把握しにくくなります。月2回の実施をしつつの移行相談をお願い申し上げます。

認知症の家族をどう介護するか

感情的言動に振り回されつつも、落ち着くコツを見出した経験を、お聴きいただける機会です。

みえ生と死を考える市民の会 ミニ講演会

講師 多賀洋子さん「若年性認知症を生き切った

夫と歩んだ日々 大切なのは笑顔と会話」

4月17日(日) 14時半〜16時。

津市 三重県総合文化センター 視聴覚室。

一般300円 会員は無料 (事前申込み不要)。

クリニック連休の休診は

暦どおり、4月29日(金) 5月3日(火) 5日(木)を休診します。在宅患者さんには、その間も相談と対応をお約束します。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805

三重県伊勢市御園町高向 927

電話 0596-20-8104

ファクス 0596-20-8105

メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp

ホームページ <http://isezaitaku.com>

↑バックナンバーはここで閲覧可



みみをすす
きのうのあまたれに
みみをすす

みみをすす
いつから

つづいてきたともしれぬ

ひとびとの

あしおと

みみをすす

めをつむり

みみをすす

ハイヒールのこつこつ

ながぐつのだたどた

ぼっくりのぼくぼく

みみをすす

ほうばのからんころん

あみあげのぎつくぎつく

ぞうりのぺたぺた

みみをすす

わらぐつのおくさくさく

きぐつのおとと

モカシンのすたすた

わらじのてくてく

そつして

はだしのひたひた……

にまじる

へびのするする

このはのかきこそ

きえかがる

ひのくすぶり

くらやみのおくの

みみなり

みみをすす

しんでゆくきょうりゆうの

うめき

みみをすす

かみなりにうたれ

もえあがるきの

さけび

なりやまぬ

しおぞいに

おともなく

ふりつもる

プラットフォームに

みみをすす

なにがだれを

よんでいるのか

じぶんの

うぶごえ

みみをすす

そのよるの
みずおと
とびらのきしみ
むさやまと

わりい

みみをすす

こたまする

おかあさんの

こもりうたに

おとつさんの

しんぞうのおとに

みみをすす

おじいさんの

とおいせき

おばあさんの

はたのひびき

たけやぶをわたるかせと

そのかせにのる

あめんと

なんまいだ

しょうがつこつ

あしぶみおるがん

うみをわたってきた

みしらぬくの

ふるいうたに

みみをすす

くさをかおと

てつをうつおと

きをけするおと

ふえをぶくおと

にくのにえるおと

さけをつくおと

とをたたくおと

ひとりごと

うったえるこえ

おしえるこえ

めいれいするこえ

こはむこえ

あざけるこえ

ねこなでこえ

ときのこえ

そして

おし

……

みみをすす

うまのいななきと

ゆみのつるおと

やりがよろいを

つらぬくおと

みもとにうなる

たまおと

ひきずられるくさり

ふりおろされるむち

ののしりと

のろい

くびつりだい

きのこぐも

つきるここのない

あらそいの

かんだかい

ものおとにまじる

たかいびきと

やがて

すすめのさえずり

かわらぬあそ

しずけこ

みみをすす

(ひとつのおと

ひとつのこえ

みみをすすことが

もうひとつのおとに

もうひとつのこえに

みみをぶくこえに

ならないやうに)

みみをすす

じゅうねんまえの

むすめ

すすりなきに

みみをすす

みみをすす

みみをすす

ひやくねんまえの

ひやくしやうの

しやくくりに

みみをすす

みみをすす

みみをすす

せんねんまえの

いざりの

いのりに

みみをすす

みみをすす

いちまんねんまえの

あかんぼの

あくび

みみをすす

みみをすす

じゅうまんねんまえの

こじかのなきこえに

ひやくまんねんまえの

しだのそよぎに

せんまんねんまえの

なだれに

いちおくねんまえの

ほしのささやきに

いっちやうねんまえの

うちゅうのとどろきに

みみをすす

みみをすす

みちはたの

いしころに

みみをすす

かすかにうなる

コンピュータに

みみをすす

くちこもる

となりのひとに

みみをすす

どこかでギターをつまびき

どこかでざらがわれる

どこかであいうえお

ざわめきのそのの

いまに

みみをすす

みみをすす

みみをすす

きょうへとながれこむ

あしたの

まだきこえない

おがわのせせらぎに

みみをすす

「みみをすす」より

谷川俊太郎 福音館